

水道部

河川の浚渫工事 【 佐倉二区 】

下水道が整い排水が浄化されているのに、川が綺麗にならないのは川底のヘドロが原因ではないか。除去できないか。

【 回 答 】

年2回水質汚濁環境基準に基づき新野川の水質調査を実施しており、BOD（生物化学的酸素要求量）がここ数年基準値をクリアしている。2級河川の新野川は静岡県の管理である。土木事務所に堆積土砂撤去などの要望を行い、きれいな水辺環境となるよう努力する。

川や水路などの水質浄化は、すべての家庭が下水道施設に加入しないと効果がうすい。現在、新野川流域の下水道接続率は64.4%である。未加入世帯に対して加入促進を図っていく。

水道水の使用法 【 薄原区・広沢区 】

サーファーが駐車場で体を洗っている。ひとりの使用量が多く、大勢のサーファーが使用する年間では相当の量になると思われる。マナー向上指導も必要だが、有料化等にする良い方法はないか。

【 回 答 】

御前崎海岸の各駐車場には、磯釣りやマリンスポーツの愛好者の利便施設としてトイレ棟や手足洗場が設置されている。サーファー以外の一般観光客や地域の皆さんも活用できる施設となっているため、現在のところ有料化は考えていない。

水道使用量は、薄原・広沢地区、3ヶ所の駐車場の過去3年間の1日平均使用量は約2m³で合併時より半減している状況である。

下水道の推進 【 早苗町 】

池新田地区における下水道の接続率はどのくらいか。今後の推進方法は。

【 回 答 】

浜岡地域では、昭和63年度の農業集落排水事業佐倉地区より、下水道整備に着手して以来今年で19年目を迎える。今年3月には、浜岡6地区すべてに下水道施設が完成した。池新田地区は、公共下水道事業により平成3年に工事に着手した。現在の整備率は84.5%となっており、住宅地においてはほぼ利用できるようになってきている。今年4月1日現在で、接続可能戸数3,562戸のうち接続戸数2,212戸、接続率は62.1%

である。

推進方法として、ケーブルテレビを活用した広報、広報紙やインターネットホームページへの掲載のほか下水道のしおりなどパンフレットによる啓発活動を行っている。未接続世帯に対しては接続依頼のハガキを発送し、家庭訪問をしてお願いや相談事業を始めている。